東海こそ いじめ情報提供義務

㊐８　２０１３．４．２６　ＪＲ東海労東二運分会

所員のみなさん

自民党、公明党が４月１９日、いじめ防止対策推進法案をまとめたそうです。この法案は、GW開け頃には国会に提出される予定とか。法案は国や自治体、学校、保護者の責務を規定しているそうです。いじめ によって生命や財産に重大な被害があったり、長期欠席に追い込まれたりした場合、学校に事実関係の調査と被害者側に情報提供を義務づけるというものです。

みなさんはどう思いますか？

自民党が学校教育に“道徳や愛国心”を持ち込もうとしていますから、その狙いには絶対反対ですが、むしろＪＲ東海にこそ必要な いじめ 情報提供義務ですよね。

だって最近、明らかに会社による人権無視の“いじめ”によると思われる米原駅の若い社員の自殺があったことを 東京新聞と中日新聞が報じたばかりです。

ＪＲ東海の社員管理の実態が明らかになっているのですから、会社が責任を持ってその事実関係を調査し、ご家族に報告し謝罪するべきです。**そう思いませんか？**

所員のみなさん

私たちの職場にも品川にも新横浜にも米原駅と同じような実態があります。

ＳＯＳの旗を揚げて、泣いているだけでは“いじめ”は無くなりません。

ここは一つ「情報提供義務」法案を参考にして、みんなで声を上げましょうよ。

早め出勤の「奨励」やめろ・いじめ 社員管理反対・ いじめ 情報を提供しろ！ と。

マンガ（みんなで「いじめ」なくそう）・法務省より

「奨励し 見ざる聞かざる ロふさぐ」　ＣＤ頑爺